



## ワイヤレスステレオヘッドホン

取扱説明書・保証書



## MDR-NWBT10N

©2011 Sony Corporation Printed in Malaysia

お買い上げいただきありがとうございます。  
**△警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。  
 お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

**△警告 安全のために**

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

**安全のための注意事項を守る**

この「安全のために」の注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

**定期的に点検する**

1年に一度は、ほこりがたまっているか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

**故障したら使わない**

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションに修理をご依頼ください。

**万一、異常が起きたら**

- 変な音、においがしたら → **お買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理を依頼する。**
- 煙が出たら
- 液漏れしたら

**警告表示の意味**

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

**△危険** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

**△警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

**△注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。



**△危険** **△火災** **△感電** 下記の注意を守らないと  
火災・感電・発熱・発火により  
死亡や大けがの原因となります。

**付属以外のケーブルを使わない**  
充電するときは、必ず付属のMicro USBケーブルや充電ケーブルを使用してください。

破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

**推奨以外のACパワーアダプターを使わない**  
ACパワーアダプターを用いて充電するときは、必ず本製品に対応している別売りのACパワーアダプター（AC-NWUM60など）を使用してください。対応機種についての詳細は、裏面の「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォーム カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

**分解しない**  
故障や感電の原因となります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにご依頼ください。

**火の中に入れない**  
火のそばや炎天下などで充電したり、放置しないでください。

**△警告** **△火災** **△感電** 下記の注意事項を守らないと  
火災・感電・発熱・発火により  
やけがの原因となります。

**運転中は使用しない**  
自動車やバイク、自転車などの運転をしながら使用しないでください。特にノイズキャンセリング機能は周囲の音を遮断しますので、警告音なども聞こえにくくなります。運転中以外でも、踏切や駁のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえない危険な場所では使わないでください。

**内部に水や異物を入れない**  
水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにご相談ください。

**布団などでおおった状態で使わない**  
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

**△注意** 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

**大音量で長時間続けて聞きすぎない**  
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

**はじめからボリュームを上げすぎない**  
突然大きな音が出て耳をいためることができます。ボリュームは徐々に上げましょう。

**通電中の製品に長時間ぶれない**  
長時間皮膚が熱ったままになっていると、低温やけどの原因になります。

**かゆみなど違和感があったら使わない**  
ヘッドホンが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにご相談ください。

**イヤーピースはしっかり取り付ける**  
イヤーピースがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。イヤーピースはしっかり取り付けてください。

**航空機内で使わない**  
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

**医療機器の近くで使わない**  
電波が心臓ベースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。

**心臓ベースメーカーの装着部位から22cm以上離す**  
電波によりベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

**自動ドア、火災警報器などの自動制御機器の近くでは使わない**  
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

**本製品は、国内専用です**  
海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられことがあります。

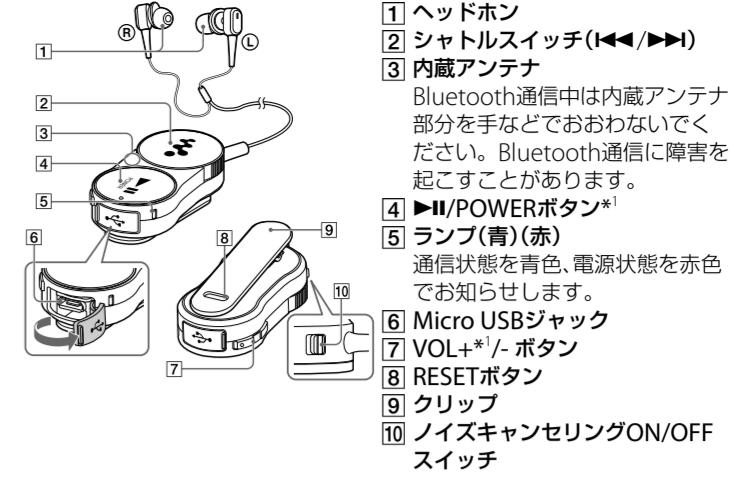
**電池についての安全上の注意**  
液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

**△危険 充電式電池が液漏れしたとき**

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない  
液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにご相談ください。

液が目にに入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

**各部の名前**

\*<sup>1</sup> ボタンには、凸点(突起)が付いています。操作の印目としてお使いください。

**本製品の操作**

操作	操作手順
電源を入れる／切る	▶/POWERボタンを約2秒間長押しする。 ランプが点滅し、ビープ音が鳴ります。
再生／一時停止する	▶/POWERボタンを押す。
ペアリングモードにする	電源が切れている状態で、▶/POWERボタンを1秒以上(ランプ(青)(赤))が交互に点滅するまで長押しする。
前(または再生中)／次の曲を頭出しする	シャトルスイッチを◀◀/▶▶に回す。
早戻し／早送りする	シャトルスイッチを◀◀/▶▶に回したままにする。
音量を上げる／下げる	VOL+/-ボタンを押す。
音量を続けて上げる／下げる	VOL+/-ボタンを長押しする。
ノイズキャンセリング機能を使う	ノイズキャンセリングON/OFFスイッチをONにします。

**△ヒント**

- 本製品が正しく機能しない場合は、クリップなどの細い棒でRESETボタンを押して、リセットしてください。リセットしてもペアリング情報は削除されません。
- Bluetooth機器から受信するときの音声ピットレート(A2DP)による音声ストリーミングを変更することができます。  
- VOL+ボタンを押しながら電源を入れる。  
音質を優先します(お買い上げ時の設定)。接続が不安定になることがあります。  
- VOL-ボタンを押しながら電源を入れる。  
音質より接続状態を優先します。接続が不安定なときはこの設定を選んでください。

**ランプ表示**

Bluetoothの通信状態をランプで確認できます。

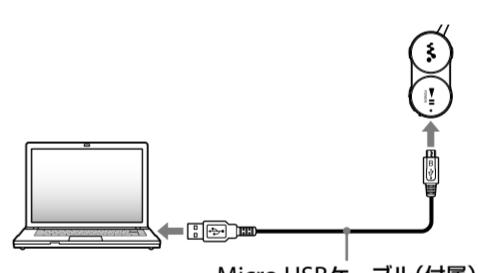
状態	点滅パターン(○：青/●：赤)
機器検索中	○●○●○●○●○○...
接続待ち	○—○—○—○—○...
接続動作中	○○—○○—○○...
接続済み	○-----○---...
音楽再生中	○○-----○○---

**△ヒント**

電池の残量が少なくなると、機器検索中の点滅状態以外では、ランプの色は青から赤に変わります。

**充電する**

本製品はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。充電してからお使いください。本製品の充電中は、ランプ(赤)が点灯し、充電が完了後にランプは消灯します。充電時間は約2.5時間です。

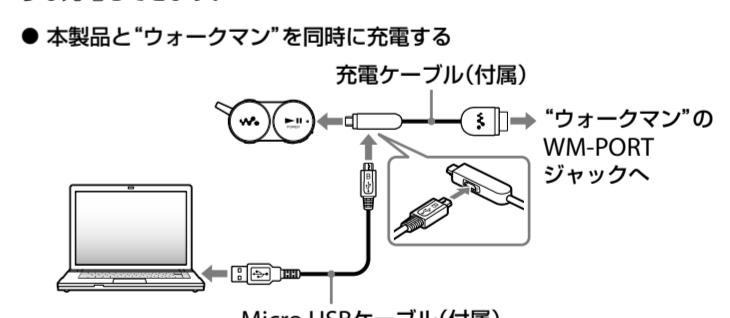
**パソコンから充電する**

1 本製品のMicro USBジャックのカバーを開く。

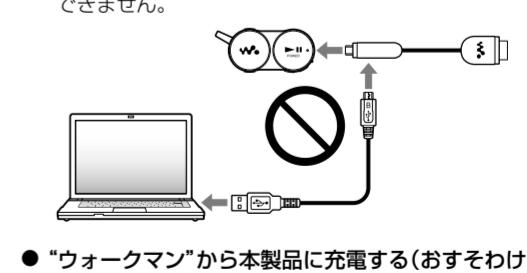
2 付属のMicro USBケーブルで、本製品と起動しているパソコンを接続する。

「おぞそわけ充電」に対応した「ウォームマン」をお使いの場合  
お使いの「ウォームマン」が「おぞそわけ充電」に対応している場合は次のように充電もできます。

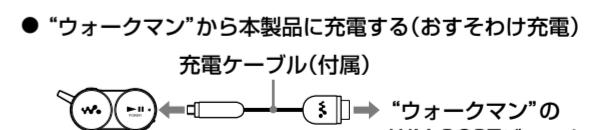
- 本製品と「ウォームマン」を同時に充電する

**ご注意**

Micro USBケーブル(付属)と充電ケーブル(付属)を組み合わせた場合、次のように「ウォームマン」を接続せずに、本製品のみを接続して充電することはできません。



● “ウォームマン”から本製品に充電する(おぞそわけ充電)

**ご注意**

おぞそわけ充電を行った場合、「ウォームマン」の電池残量がなくなる場合があります。

**△ヒント**

「おぞそわけ充電」に対応した機種については、裏面の「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォームマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

**電源コンセントから充電する**

本製品に対応している別売りのACパワーアダプター（AC-NWUM60など）を使うと、パソコンを使わずに、電源コンセントから充電することもできます。対応機種についての詳細は、裏面の「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォームマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

## 電池の残量を確認する

本製品の電源を入れたときに、ランプの点滅回数で電池の残量を確認できます。

ランプ(赤)	電池残量
3回点滅	満
2回点滅	中
1回点滅	減(要充電)

### ご注意

- 本製品の電源が入っているときは、電池の残量を確認できません。
  - 電池の残量が完全になくなると、ビープ音が鳴り、本製品の電源が自動的に切れます。
- 充電についてのご注意**
- 本製品に対応しているMicro USBケーブルおよび充電ケーブル以外で充電しないでください。
  - 対応機種についての詳細は、「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォーカンカスタマーサポート」のホームページをご覧ください。
  - 本製品を長期間お使いにならなかったとき、パソコンにつないで充電しても、本製品のランプ(赤)がすぐによく点灯しない場合があります。本製品からMicro USBケーブルをはずす(赤)が点灯するまでしばらくお待ちください。
  - 本製品の電源が入っているときに充電を開始すると、本製品の電源は自動的に切れます。また、充電中は本製品の電源を入れることはできません。
  - 周囲の温度が5°C~35°Cの環境にて充電を行ってください。この範囲を超えて充電を行うと、充電完了前にランプ(赤)が消灯することがあります。
  - 本製品とパソコンを接続中にパソコンが省電力モードになると、正しく充電されません。接続を行う前にパソコンの設定を確認してください。パソコンが省電力モードになるとランプ(赤)は自動的に消灯します。この場合は、充電をやり直してください。USBハブなどを経由して接続すると、正しく充電されないことがあります。

## ペアリングする

Bluetooth機器では、あらかじめ、接続しようとする機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません\*。

### ペアリングの手順

ペアリングするBluetooth機器の取扱説明書をご用意ください。

#### 1 Bluetooth機器の電源を入れ、本製品の1m以内に置く。

#### 2 本製品をペアリングモードにする。

電源が切れている状態で、▶/POWERボタンを7秒以上長押しします。ペアリングモードになるとランプ(青)(赤)が交互に点滅します。

### △ヒント

本製品をお買い上げ時、または、本製品内のペアリング情報がすべて削除されている場合は、電源が切れている状態で、▶/POWERボタンを約2秒間長押して電源を入れるとペアリングモードになります。

### ご注意

5分以内にペアリングを完了できなかった場合、本製品のペアリングモードは解除され、電源が切れます。この場合、もう一度手順1から操作を行ってください。

#### 3 Bluetooth機器をペアリングモードにする。

操作方法はBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

### △ヒント

- 接続対象を選ぶ画面が表示されたら、「MDR-NWB10N」を選んでください。
- バスキーを入力する画面が表示されたら、「0000」と入力してください。

#### 4 Bluetooth機器側のBluetooth接続操作を行う。

接続が完了すると、本製品のランプ(青)の点滅が、ゆっくりとした点滅に変わります。

Bluetooth機器によっては、ペアリングが完了すると自動的にBluetooth接続した状態になる場合があります。

ペアリング完了後、つづけて音楽を聞く場合は、「音楽を聞く」の4以降の操作をしてください。

### △ヒント

複数のBluetooth機器とペアリングするには、ペアリングする機器ごとに手順1から繰り返し操作してください。

### ペアリングを途中でやめるには

▶/POWERボタンを約2秒間長押しして、本製品の電源を切ります。

### ペアリング情報をすべて削除するには

#### 1 本製品の電源が入っているときは、▶/POWERボタンを約2秒間長押しして本製品の電源を切る。

#### 2 シャトルスイッチを◀◀へ回したまま、▶/POWERボタンを7秒以上長押しする。

ランプ(青)が4回点滅して、本製品に登録されているすべてのペアリング情報が削除されます。

\*以下の場合は、再度ペアリングを行ってください。

- 修理を行ったなど、本製品内のペアリング情報が消去されてしまったとき。
- 本製品が9台以上のBluetooth機器をペアリングしたとき。
- 本製品は8台までのBluetooth機器をペアリングすることができます。9台目の機器をペアリングすると、ペアリング済の機器のうち、Bluetooth接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が削除されます。
- ペアリングしたBluetooth機器内から本製品のペアリング情報が削除されたとき。

## 音楽を聞く

### ご注意

本製品で以下を確認してください。

- 充電されているか。
- Bluetooth機器とのペアリングが完了しているか。

操作はBluetooth機器によって異なることがあります。Bluetooth機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

#### 1 Bluetooth機器の電源を入れる。

#### 2 本製品の▶/POWERボタンを約2秒間長押しして電源を入れる。

最初に電池の残量をお知らせするランプ(赤)が点滅します。点滅回数について(電池の残量を確認する)をご覧ください。

続いているランプ(青)が点滅し、接続待ち状態になります。

#### 3 Bluetooth機器側のBluetooth接続操作を行う。

操作方法は、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

接続が完了すると、本製品のランプ(青)の点滅が、ゆっくりとした点滅に変わります。

#### 4 Bluetooth機器の音楽やビデオを再生する。

本製品のボタン操作については、「各部の名前」をご覧ください。

再生が始まると本製品のランプ(青)が2回点滅を繰り返します。

### △ヒント

Bluetooth機器によっては、Bluetooth機器側でも音量の調節が必要な場合があります。

### 使い終わるには

#### 1 Bluetooth機器を操作して、Bluetooth接続を切断する。

#### 2 本製品の▶/POWERボタンを約2秒間長押しして、電源を切る。

ランプ(青)が点灯し、本製品の電源が切れ、同時にBluetooth接続が切断されます。

### △ヒント

Bluetooth接続されている状態では、音楽を停止しても本製品の電池は消耗します。使用しないときは、本製品の電源を切ることで電池を長持ちさせることができます。

## ノイズキャンセリング機能を使う

本製品のノイズキャンセリング機能を有効にすると、周囲の騒音を低減することができます。

#### 1 本製品のノイズキャンセリングON/OFFスイッチをONにする。

### △注意

- ノイズキャンセリング機能は本製品自体に搭載されています。
- ノイズキャンセリング機能付きBluetooth機器と接続した場合、Bluetooth機器側のノイズキャンセリング機能をオンにする必要はありません。また、本製品のノイズキャンセリングON/OFFスイッチでBluetooth機器側のノイズキャンセリング機能を操作することはできません。

### ヘッドホンのイヤーピースを交換する

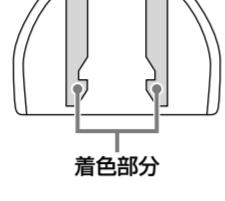
イヤーピースが耳にフィットしていないと、適切なノイズキャンセル効果を得られない場合があります。快適なノイズキャンセル効果とより良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。

お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わない感じたときは、同梱のLサイズやSサイズに交換してください。

イヤーピースがはすれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。取り付けを確実にするためにイヤーピースを回転してください。

同梱のイヤーピース以外にも、Sサイズより小さいSSサイズを別売りしています。\*

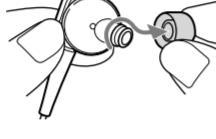
### イヤーピースのサイズ(内側の色)



小さい 大きい  
SS(別売\*) S (黄)  
(赤) M (绿)  
L (蓝)

### イヤーピースをはすすときは

ヘッドホンを押さえた状態で、イヤーピースをねじりながら引き抜きます。

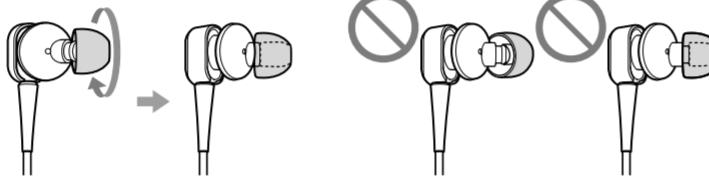


### △ヒント

イヤーピースが滑ってはくれない場合は、乾いた柔らかい布でくるむとすれやすくなります。

### イヤーピースを付けるときは

ヘッドホンの突起部分が完全に隠れるまで、イヤーピースの着色部分をねじりながら押し込んでください。



\*イヤーピースは消耗品で、お取り替えが可能です。イヤーピースが破損した場合には、別売りのイヤーピース(EP-EX10シリーズ)と交換してください。詳しくは、「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォーカンカスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

### ホルダーの使いかた

本製品にホルダーを取り付けることで、持ち運ぶときのボタンの誤操作を防ぎます。

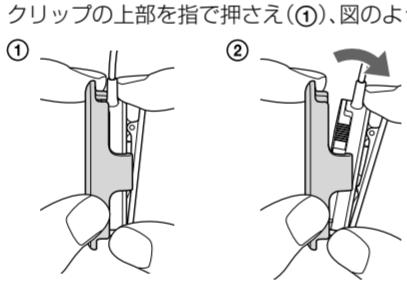
### 取り付けるには

本製品とホルダーを持ち、図のように取り付ける。



### 取りはずすには

クリップの上部を指で押さえ(①)、図のように本製品を取りはずす(②)。



## 使用上の注意

### Bluetooth通信について

- Bluetooth無線技術ではおよそ10m程度までの距離で通信できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって通信有効範囲は変動します。

Bluetooth機器と無線LAN(IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- 本製品とBluetooth機器を接続するときは、無線LANから10m以上離れたところで行う。

- 10m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。

- 本製品とBluetooth機器をできるだけ近づける。

- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機およびBluetooth機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所

- 自動ドアや火災報知機の近く

- 本機は、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティが充分でない場合があります。

Bluetooth通信を行なう際はご注意ください。

- Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 本機はすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。

- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

- 本製品は防水・防滴仕様ではありません。

- 水濡れや汗浸入により、内部が腐食し、故障の原因となることがあります。

- 水がかかるないように注意し、湿気の多い場所での使用は避けてください。

- 操作部やMicro USBジャック部は、濡れた手で触らないよう注意ください。

- ご使用後、およびパソコン接続前・充電前には、乾いた布で水分や汗を拭取ってください。

Bluetooth機器によっては、Bluetooth機器側でも音量の調節が必要な場合があります。

### △ヒント

Bluetooth接続されている状態では、音楽を停止しても本製品の電池は消耗します。使用しないときは、本製品の電源を切ることで電池を長持ちさせることができます。

## 故障かな?と思ったら

修理にお出しになる前に、再度の点検と、ホームページのサポート情報を確認してください。それでも正常に動作しないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにお問い合わせください。

### △電源が入らない

- 本製品を充電する。
- 充電中は電源を入れることができません。Micro USBケーブルを本製品からははずして電源を入れる。

### △ペアリングできない

本製品とBluetooth機器をなるべく近づけてからペアリングを行う。

### △Bluetooth接続ができない

- 本製品の電源が入っているか確認する。
- Bluetooth機器の電源が入っているかBluetooth機能が効いていていることを確認する。

### △本製品内あるいはBluetooth機器内において、お互いのペアリング情報が削除されている。

再度ペアリングを行う。

### △音が途切れ

- 無線LANやBluetooth機器、電子レンジを使用している場所など、電磁波を発生する機器がある場合は、その機器から離れて使用する。
- 本製品のアンテナを相手側Bluetooth機器の方向へ向け、障害物を遮らないようにする。

### △ノイズキャンセリング機能が効かない

本製品はノイズキャンセリング機能をオフにしてください。なお、本製品は屋外や電車内などの騒音の多い場所でノイズキャンセル効果を最大限